**記　　入　　要　　領**

　（※必ず確認してください。）

**１．履歴書（様式１）**

1. 「研究者情報」欄に，Researcher ID又はORCID情報を必ず１つは記載してください。（※Clarivate Analytics社又はORCID webページより取得が可能です。）また，研究者番号（8桁）についても保有している場合は記載してください。
2. 「専門学校等，短大，高等専門学校，大学，大学院」の欄には，学部・学科名，研究科・専攻名まで正確に記載してください。
3. 「学位」の欄には，学士,修士，博士のすべてについて正確な名称を記載してください。
4. 学歴・職歴等については年月日まで正確に記載してください。
5. 「その他の期間（職歴等）」の欄には，職歴のすべて（外国留学等を含む。）について記入してください。また勤務先等名には，講座，部門，分野等まで記入してください。
6. 広島大学で雇用（TA，RA，研究員等を含む）されたことがある場合は，漏らさず記載してください。
7. 履歴の空白部分には，説明をつけてください。

**２．研究業績一覧　（様式２）**

【研究業績】

1. 学位論文，著書，総説，学術論文（査読あり・査読なし），国際学会発表（招待講演，口頭発表，ポスター発表），解説・報告書，その他参考論文に区分した上で，番号を付し，古いものから順番に記載してください。
2. 著者名，論文タイトル，著書名・学会誌・雑誌名等（著書の場合は出版社名も記載），巻号，頁，年月の順に記載してください。雑誌名の後にカンマ（，）ページ数の前にコロン（：）を入れてください。
3. 共著の場合は，本人の氏名を含め，著者全員の氏名を論文に記載された順に記入してください。本人の氏名にアンダーラインを付けてください。また本人が当該論文のCorresponding authorである場合は氏名の後に”\*”を付けてください。（例．Hiroshima.T\*）
4. SCI/SSCI/A&HCI/ESCI論文は，番号を□囲みにしてください（例．１）。また，Clarivate Analytics社「Journal Citation Reports」においてインパクトファクター（IF）があるものは，最新年度のIFを末尾に付記してください（例．【IF：○.○○】）。被引用回数があるものは，Clarivate Analytics社「Web of Science」を使用して検索した値を末尾に記載してください(例．TC:10)。
5. 印刷中の論文は含めてください。但し，学術論文には学会抄録は含めないでください。
6. 主要論文５点を選び，その主要論文の末尾に「主要論文」と記載してください。
7. G-index の計算には， SCOPUS，Web of Science 及び Google Scholar(記述言語は問わない)を参照し，高い方を記入してください。わからない場合は，「不明」と書いてください。

例）1. Hiroshima T.\*, Yamaguchi I, Okayama H: Lower levels of ･･･. Journal of ###, 15: 200-215, May 2008,【IF:1.35】,TC:10主要論文

1. 国際学会発表は，発表者名，発表課題名，学会名，場所，年月日の順に記載してください。
2. 解説・報告書及びその他参考論文の記載要領は学術論文に準じてください。

(10)．社会における活動は，研究成果をいかした活動（例：学会委員，講師，自治体との連携等）

を記載してください。

(11)．外部資金の獲得等は，科学研究費補助金・各種競争的外部資金（受託・共同研究等含

む）等を獲得したものについて，最近10年間の獲得状況を年代順に記入してください。外部

資金の出資機関（企業等）を記載するとともに，科学研究費補助金等の場合は種目も含めて

記入してください。また，当該外部資金の総額，研究期間，代表／分担の別，研究テーマに

ついても必ず記載ください。

例）○○財団　助成金　500万円　2003年～2005年　代表　研究テーマ

科学研究費補助金　若手B　200万円　2004年　分担　　研究テーマ

様式２

研究業績一覧

　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　　　　　氏名

|  |
| --- |
| 【研究業績】 （学位論文）（著 書） （総　説）（学術論文（査読有））[ G-index: ] （学術論文（査読無））(国際学会発表（招待講演）)(国際学会発表（口頭発表）)(国際学会発表（ポスター発表）)(解説記事・報告書)(社会における活動)(外部資金獲得等) |